

目的別ショートカットまとめ(第15回)

【ファイル操作編】Windowsエクスプローラーで前の画面を素早く表示する

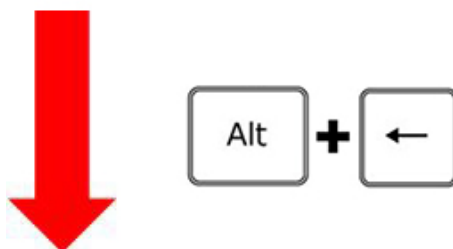
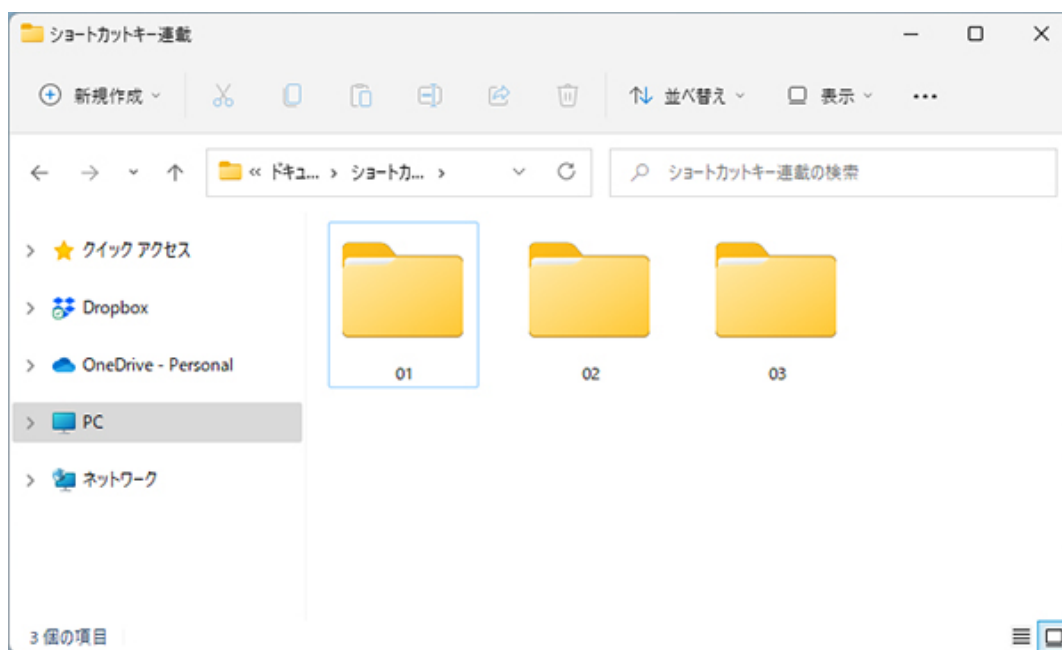
2022.08.18

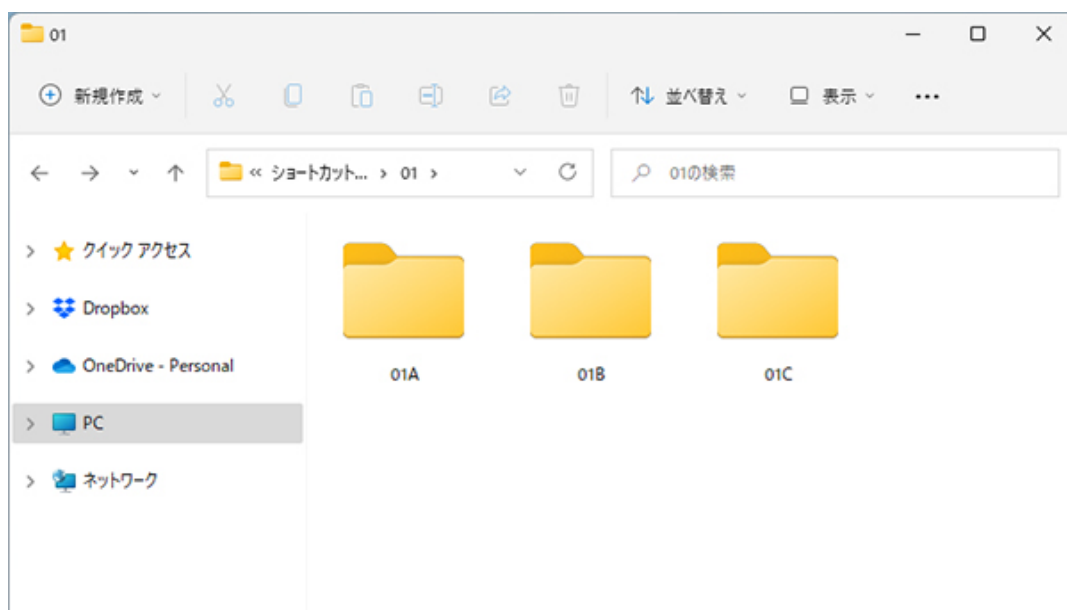
この連載では、仕事で使える便利なショートカットキーを紹介していく。今回は、エクスプローラーの操作で、「1. 直前に開いていたフォルダーを開く」、「2. 1つ上の階層に切り替える」という2つのショートカットキーを紹介しよう。

直前に開いていたフォルダーを開く

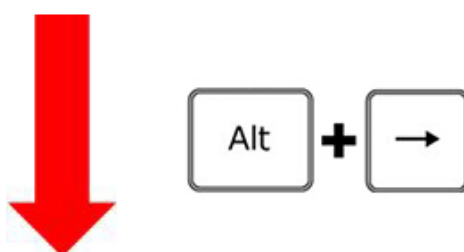
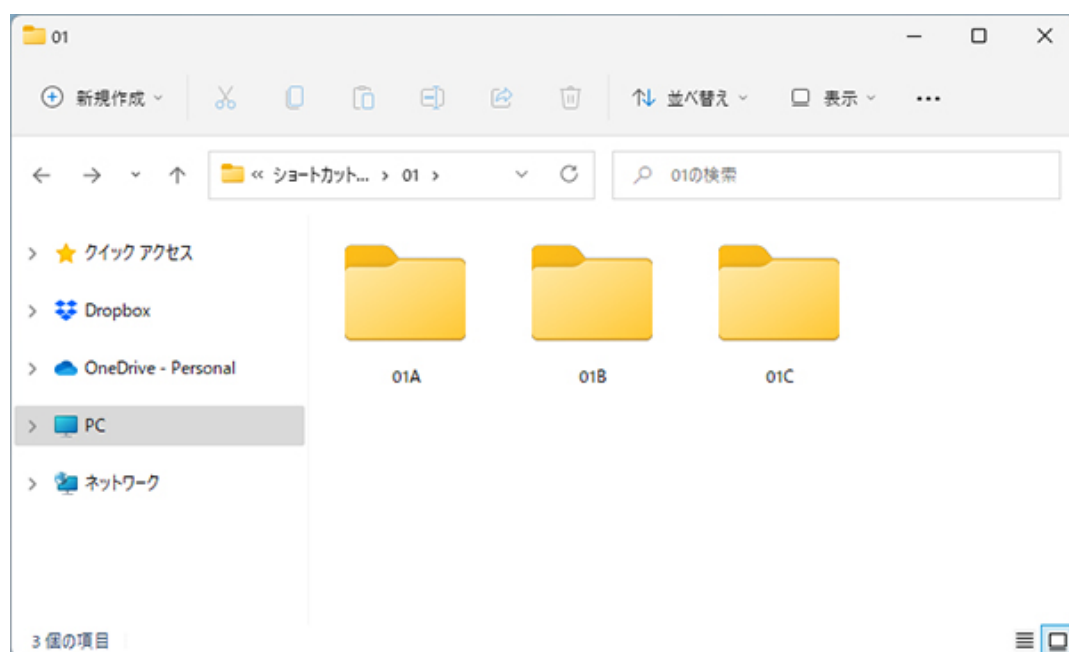
目的のファイルを探すために、フォルダーを行き来することは多い。そんなとき、直前に開いたフォルダーに素早く戻るのにショートカットキーが便利だ。

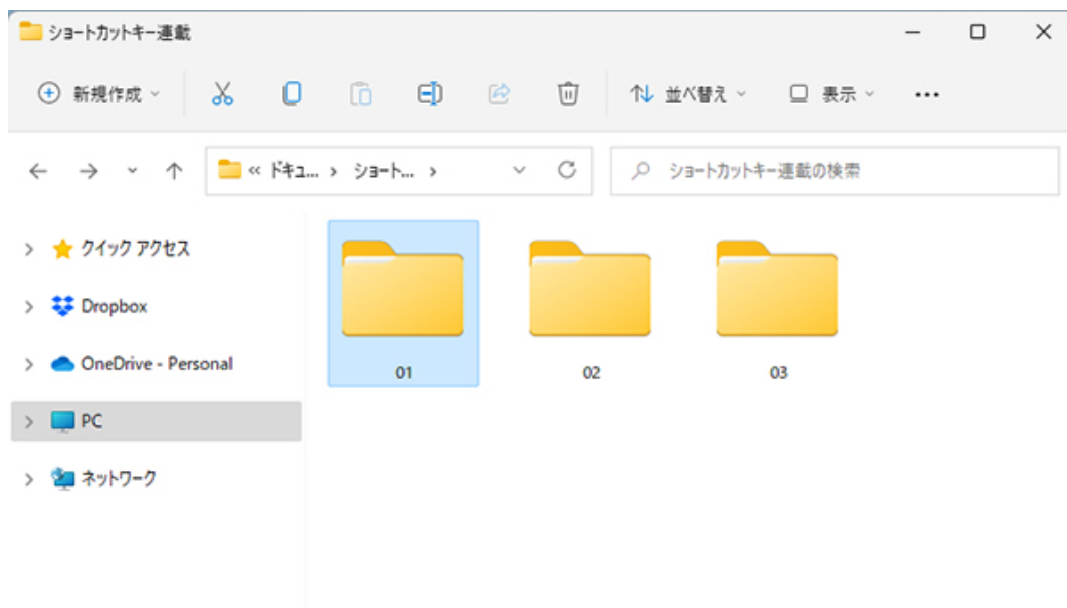
エクスプローラーのフォルダーを開いた状態で、「Alt」キーを押しながら「←」キーを押す。すると、直前に開いていたフォルダーに戻ることができる。戻ったものの、やっぱりもう一度さっきの表示に戻したい、というときは進む方向の「→」キーを使えばよい。






[Alt] + [←] キーを押すと直前に開いていた画面に戻る



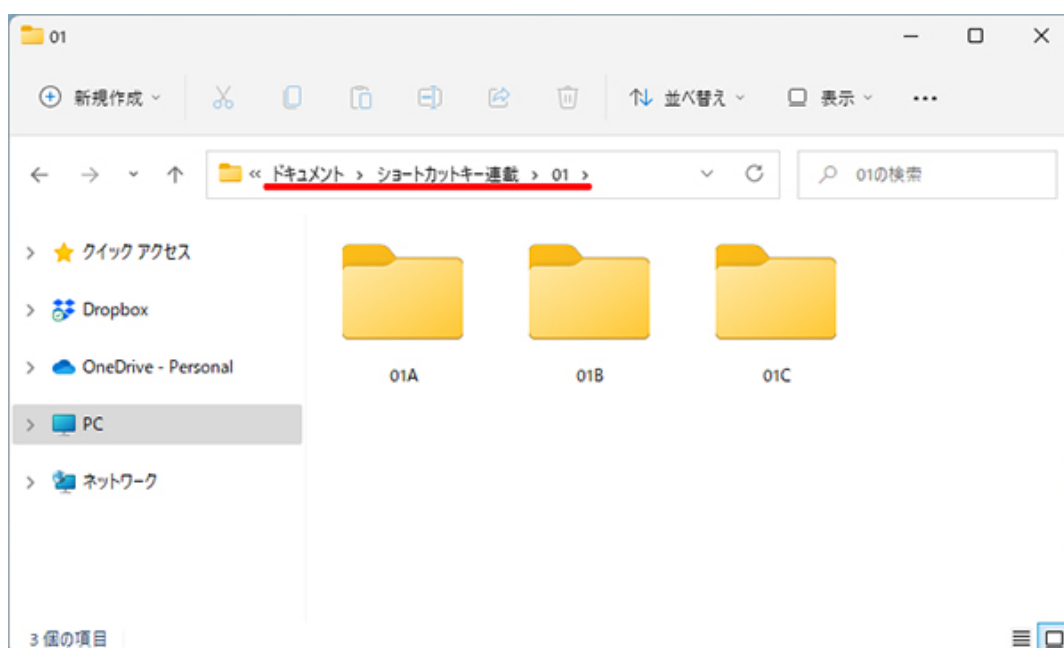


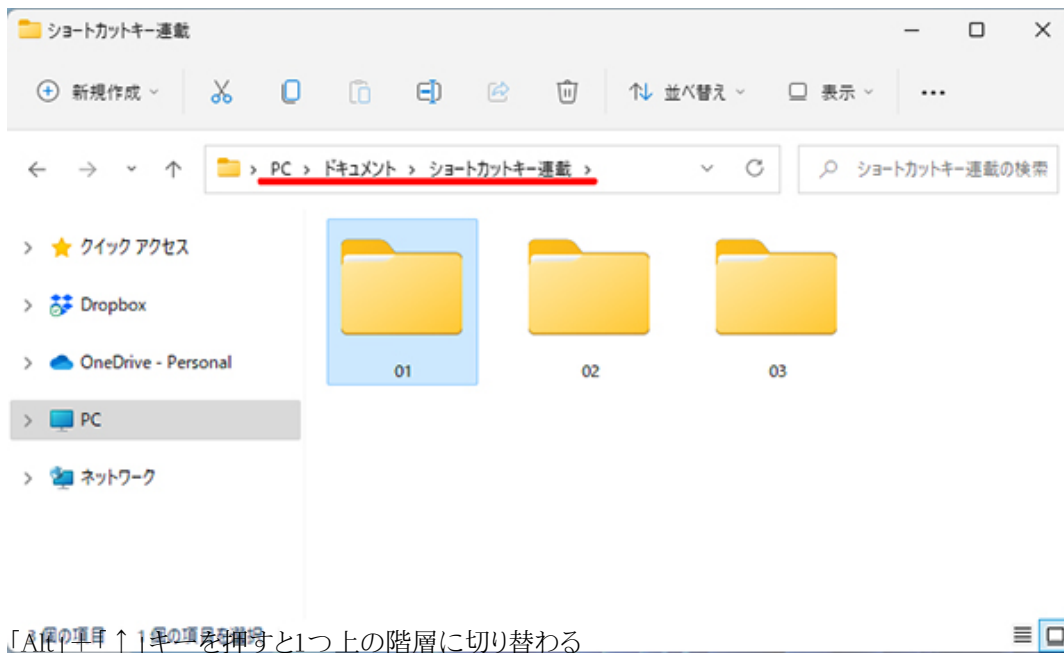
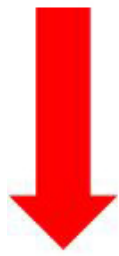
戻ったけれどもう一度先ほどの画面を表示したいという場合は「Alt」+「→」キーで戻れる 

このように戻る場合は「戻る方向(左)の矢印」、進む(再度先ほどの画面を表示する)場合は「進む方向(右)の矢印」を「Alt」キーと組み合わせればよい。

1つ上の階層に切り替える

もうひとつセットで覚えておきたいのが、「1つ上の階層に切り替える」ショートカットキーだ。これも併せて使うのは「Alt」キーなので、覚えやすい。





1つ上の階層なので「上矢印」というのも覚えやすい。

次の階層に進むには！？… 続きを読む